Well-Being
幸福度日本一の静岡県

環境影響評価手続の流れ

(令和8年度第3回 静岡県環境影響評価審査会)

令和8年11月12日

くらし・環境部　環境局　生活環境課

環境影響評価（環境アセスメント）とは

目 的

私たちの身近にある自然環境や生活環境に影響を及ぼすおそれのある大規模な事業に対して、予め、事業者自らが、環境影響**調査**を基に、事業影響による**予測・評価**を行い、環境の保全の見地からの意見を広く聴いた上で、環境により配慮した事業計画をつくり、実践していくことを目的としている。

※**調査**：測定や観察を通じて今の状態を把握
予測：事業を実施した場合の環境変化を予測
評価：対策の妥当性を検討

関係法令

法の手続	条例の手続
・環境影響評価法 ・環境影響評価法施行令 ・環境影響評価法施行規則　等	・静岡県環境影響評価条例 ・静岡県環境影響評価条例施行規則 ・静岡県環境影響評価条例技術指針

対象事業

法対象事業（13種）	条例対象事業（24種）
・第1種事業（アセス必須） ・第2種事業（アセス要否を個別に判断）	・第1種事業（アセス必須） ・第2種事業（アセス要否を個別に判断）

対象規模

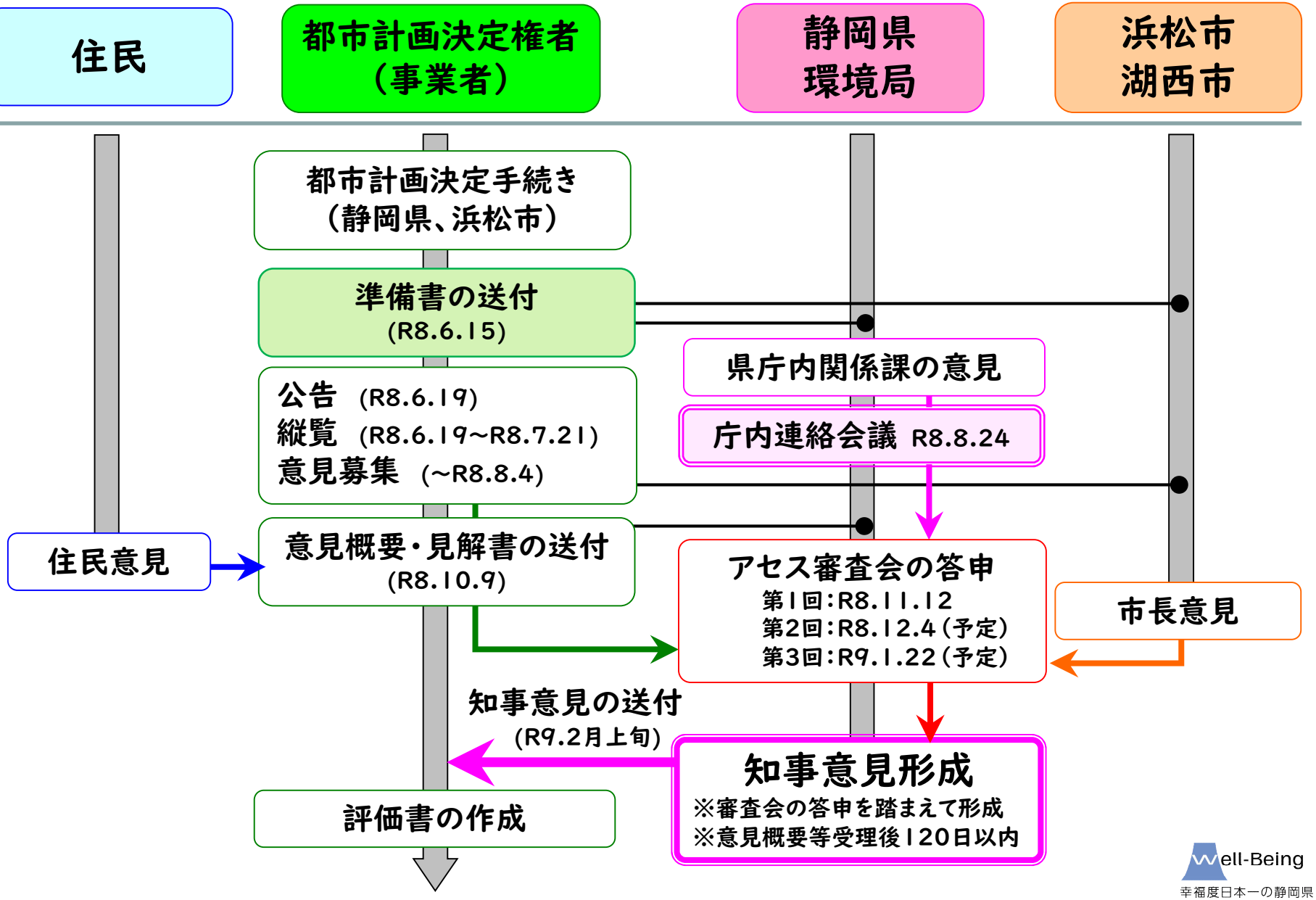
環境影響評価法（道路の建設）
・第1種事業：道路法第5条第1項に規定する道路の新設事業
（車線数4以上及び長さ10km以上）

環境影響評価手続フロー

①配慮書 （令和3年12月）	【事業計画案の提示】 事業位置や配置等の複数案を検討提示した図書
②方法書 （令和6年7月）	【環境影響評価方法の決定】 環境影響評価の項目や調査、予測及び評価手法等を示した図書
③環境影響評価の実施	方法書及びそれに対する知事意見を勘案し、事業者が環境影響評価を実施
④準備書 （令和8年6月）	【環境影響評価を実施した結果】 環境保全の見地からの意見を聴くために、調査、予測及び評価並びに環境保全措置の検討結果を示した図書
⑤評価書	【環境影響評価の成果品】 準備書に対する知事意見や住民意見の内容について検討し、必要に応じて準備書の内容を見直して作成した図書
⑥事後調査計画書	【予測結果や環境保全措置等の不確実性に対する検証方法の決定】 工事中及び供用後の環境の状況や環境保全措置の効果を検証するための調査方法等を示した図書
⑦事後調査報告書	【事後調査の結果の検証】 事後調査計画書に基づいて、調査した結果を示した図書

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

準備書手続の流れ



Well-Being
幸福度日本一の静岡県